

## 「きちんと応えられる子どもたちに」

### 朝

一年教室で子どもたちと一緒にいると必ずと言っていいほど毎日、上の学年の子どもたちが「外に行こう」「一緒に行こう」と誘いに來てくれます。そして、手をつないだり、おんぶをしたりして、遊びや朝活動に外へと連れて行ってくれます。4月に吉富小学校に着任して、この自然にふれあう子どもたちの姿に驚きました。休み時間になるたび誘いに來て、一緒に遊んでくれるのです。

不安な気持ちいっぱいであった一年生が、今では外遊びが大好きになりました。どんな活動をしているときでも、全校のみんなが一年生に声を掛けてくれます。一年生が戸惑っていることがあれば、スツと手助けしてくれる子どもたち。きつと今まで自分たちが上の学年にしてもらってきた経験から身に付いていることなんだと思いました。

こ んな吉富小学校の良さを毎日感じながら、一年生にも「してもらって当たり前」と、そのまましておくのではなく「してもらったことに、きちんと応えられる」、そんな子どもに育てて欲しいと、あいさつやお礼の言葉が自然に言えたり、相手に応える行動ができたりするようにしようと呼びかけています。

今年度から毎月第3金曜日に『なかよしデー』と名付けた取り組みをしています。自分のこと、相手（友だち、家族、地域の方）のことを考える日として設定しました。ただ全校のみんなが遊ぶだけではなく、遊びを通して友だちの良さを見つけたり、相手のことを考えたり、自分のことを振り返ったりする日にしたいと考えています。

### 今

また、毎月の生活目標の中にも「大きな声であいさつをしよう」など、友だちや周りの人がしてくれたことに応えることができる子どもたちに育てる取り組みを増やしていきたいと考えています。

（吉富小学校 人権教育担当 田中 康代）



田中 康代

### 環・境・市・民

#### 感謝！

#### エコ発見！

エコちゃん

—第8回—

今回から市内で発見した感激のエコ活動を紹介します。

夏の暑さ対策にグリーンカーテンを作ろうと「南丹市の環境を守り育てる会」の呼びかけに答えて、吉富小学校でゴーヤの苗の植え付けが行われました。

6月3日、同会副会長の川見敏朗さんと、1階に教室のある1〜3年生の児童ら28人が一緒に和やかな雰囲気で作業を行いました。

（写真）



吉富小学校では、ゴミの分別、節電、節水などを常に心掛けるなど、児童らが日常的に環境問題を意識しています。このグリーン

カーテンも環境学習の一環として今回初めて取り組むことになりました。

校舎の西側の壁面にはプランターに植えられた24本のゴーヤの苗が並び、幅25m、高さ5mのネットがツルの成長を待ち構えています。児童らは毎日水をやりながら、大きく育つのを楽しみにしています。

#### 今週のヒューズト

吉富小学校3年生

稲葉 日向子さん

きのう、ゴーヤを植えました。ゴーヤの葉っぱはとて小さかったです。私はやさしく土をかけてあげました。ゴーヤは私たちの教室のてっぺんまでのびるそうです。小さな葉っぱからそんなに大きくなるのびていくのが信じられない気持ちで、わくわくしています。ゴーヤがどんだんのびて、すてきなみどりのカーテンになってみんなをすくしくしてくれる日が楽しみです。

（環境課）